
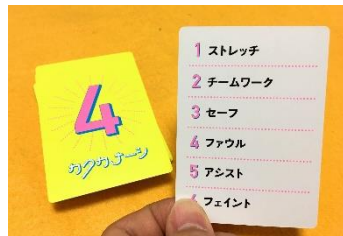


カタカナナーシ

人数	3～8人
対象年齢	8歳以上
プレイ時間	約15分
用具	<p>お題カード72枚 イベントカード8枚 説明書1枚</p> <div style="display: flex; align-items: center; justify-content: space-around;">  <div style="border: 2px dashed pink; padding: 10px; text-align: center;"> <p>『カタカナナーシ』はカタカナ語を日本語で説明するコミュニケーションゲームです。</p> </div> </div>
遊び方	<p>ゲームの準備</p> <p>お題カード、イベントカードの裏面には数字が書かれており、どのお題を出題するか決めるときに使います。カードをシャッフルして山札を作り、スタートプレイヤーをじゃんけんなどで決めます。</p> <p>カタカナナーシのルール</p> <p>① カードを引く</p> <div style="text-align: center;">  </div> <p>スタートプレイヤーは、山札からカードを一枚めくって自分だけが見えるようにこっそり確認します。</p> <p>② お題の決定と説明 山札の一番上に示された数字と一致するお題が、スタートプレイヤーが他のプレイヤーに説明する内容になり、そのカタカナ語を使わずに説明します。</p> <p>上の写真の場合、「ファウル」がお題となります。</p> <p>例) 野球で、打者の打った打球が右方向や左方向に逸れること。 といった感じで説明をします。</p>

③ 回答

回答者は早いもの勝ちで、お題のカタカナ語を回答することができます。

注意

回答権は、1人1回のみ

④ スタートプレイヤーの交代

正解したプレイヤーが次の出題者になります。

①～④を繰り返し、10点獲得するプレイヤーが出るまで繰り返します。

カタカナ語を使ったら

お題を出したプレイヤーがカタカナ語を使ってしまった場合、他のプレイヤーは指摘することができます。

指摘したプレイヤーは1点(出題者のお題カード)を獲得し、次の出題者になります。

正解者が出ない場合

新しいお題カードを引いて、再チャレンジします。

カタカナ語とは？

外来語、和製英語、英語の音訳に漢字を当てはめたものが該当します。

外来語	ゲーム、チョコレート
和製英語	サラリーマン、テレビなど
英語の音訳に漢字をはめたもの	珈琲、煙草など

イベントカード

イベントカードは全 4 種類・各 2 枚ずつあり、それぞれ以下の通り。



- 単語だけで：文章ではなく、カタコトで説明します
- ラップ風に：ラッパーになりきって説明します。
- 声を出さずに：身振り手振りなどのジェスチャーや口の動きだけで説明します。
- 濁音・半濁音なしで：濁音と半濁音を使わずに説明します。

イベントカードは他のカードと同様に山札にしておき、登場した際に横に置いて通常通り手番を行います。

カタカナナーシのレビュー

■ ついついカタカナを使いたくなってしまう！

説明するときについついカタカナ語を使ってしまうので、よく頭の中で整理してカタカナ語を説明するのがいいでしょう。(勢いで説明すると、ついついカタカナ語が飛び出します。)

特に英語の音訳に漢字を当てはめたものなんかは無意識に日本語としてわかっているものなんかもあるので要注意です。

1問正解すると2点分！

ゲームに正解すると次の回答者になるので、実質的に2点分の価値があります。実質、5回正解すれば勝利なのであつという間にゲームは終了します。

出題者は均等に回ってくるわけではないので、得意な人同士での応酬になってしまったりする場合はもあるかもしれません。

そんな時は、ハンデ(得意な人の回答権は最後など)をつけて遊んだりして、バランス調整をするといいのではと思います。

以下、カタカナーシの説明動画

<https://www.youtube.com/watch?v=SyK0HZerFmU>